

校内支援体制の構築

東京学芸大学 教職大学院

准教授 増田 謙太郎



Gakugei 東京学芸大学
Tokyo Gakugei University

校内支援体制の構築



支援の必要な子どもが存在

担任だけの力では限界がある



学校全体で、子どもの支援を
検討していくこと



校内で検討すべき課題は多岐にわたる



字を書くことが苦手なので
定期試験でタブレットの
使用を認めてください



いいけど・・・
成績は低くつけることになるよ



このケースでは、記述内容を見て点数を
つけるようにしましょう

例えば「評価」をどうするか



校内支援体制の構築の最重要点

それぞれの職務において、職責がある。
しかし、常に「当事者意識」をもたないかぎり
校内支援体制の構築はありえない。



校長



担任



通級担当教員
(巡回指導教員)



特別支援教育
コーディネーター



養護
教諭



スクール
カウンセラー

スクール
ソーシャル
ワーカー



「連携」「協働」は、言うは易し 行うは難し



よくあるのは責任の「丸投げ」



担任は他にもやることあるんです!



いつも保健室に連れて来られても・・・



通級は、補習塾じゃないんですけど



「連携」「協働」は、言うは易し 行うは難し



よくあるのは「丸投げ」

校内支援体制の構築のためには

それぞれの守備範囲を尊重したうえで
それぞれの職種の事情を分かり合うこと





特別支援教育コーディネーター

学校内の関係者や教育、医療、保健、福祉、労働等の関係機関との連絡調整、保護者との関係づくりを推進する

- (1) 学校内の関係者との連絡調整
- (2) ケース会議の開催
- (3) 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成
- (4) 外部の関係機関との連絡調整
- (5) 保護者に対する相談窓口



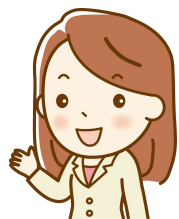


スクールカウンセラー（SC）

スクールカウンセラーは、学校における児童の心理に関する支援に従事する。

- (1) 児童生徒への相談・助言
- (2) 教員へのコンサルテーション
- (3) 研修の実施（教育相談等）
- (4) 保護者や関係機関との連携
- (5) 学校危機対応における心のケア 等





スクールカウンセラー (SC)

- ・一人職
- ・「教育」を専門としていない
- ・学校はアウエー

相手の立場をいかに尊重するか

SCの立場から学校を見ると

学校の教員との対応

- ・校内で会った先生には、とにかく自己紹介
- ・「次の授業見させていただけますでしょうか」
- ・職員室の黒板に「●●SC来校」と書いてもらう

子どもへの対応

- ・給食をいっしょに食べる
- ・教室移動するときにチャンス



SCとの悪い連携、良い連携



あの子がいると授業が進まないのので
相談室でみていてください



あの子が授業に参加できない理由を
見ていただいたうえで、
教えていただけますか？



スクールソーシャルワーカー (SSW)

スクールソーシャルワーカーは、学校における児童の福祉に関する支援に従事する。

関係諸機関とのネットワークの構築、連絡・調整

保護者、教職員に対する支援、相談、情報提供



スクールソーシャルワーカー（SSW）案件



- ・着衣や頭髪の清潔感がない。
- ・弟や妹の世話をするために学校を休んでいるようだ。
- ・歯科健診で虫歯が多くあるのに、なかなか受診できていない。
- ・傷害事件を起こした生徒の保護者がどう対応したらよいかわからずパニックに



参考文献

- ・鈴木庸裕 他(2016)『子どもへの気づきがつなく「チーム学校」 スクールソーシャルワークの視点から』かもがわ出版
- ・半田一郎(2020)『スクールカウンセラーと教師のための「チーム学校」入門』日本評論社
- ・菅野純(監)(2019)『スクールカウンセリングの「困った」を解決するヒント48』大修館書店
- ・朝倉隆司(2019)『教師のためのスクールソーシャルワーカー入門ー連携・協働のために』大修館書店
- ・石隈利紀(監修)(2015)『教師のチームワークを成功させる6つの技法ーあなたから始めるコミュニケーションの工夫』誠信書房
- ・澤栄美(2020)『保健室の先生に聞く 気になるあの子、気になるあのこと』さくら舎

